

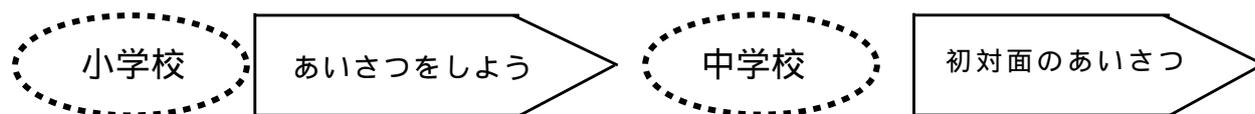
## 「英語ノート1」と「Sunshine」の題材系統表

英語ノート1	中学英語1	中学英語2	中学英語3
<p>「あいさつをしよう」 あいさつ、名前、自己紹介 How are you? / I'm fine. Hello. / What's your name? My name is ~. / Nice to meet you.</p>	<p>・初対面のあいさつ [P1] Hello, I'm ~. / Nice to meet you too.等</p>		
<p>「自己紹介をしよう」 好きなもの、嫌いなもの Do you like apples? Yes, I do. / No, I don't. I like oranges. Thank you.</p>	<p>・わたしの自己紹介 [P3] I like ~. Do you like ~ ? I don't like ~. ・自己紹介のスピーチ(Show and Tell)</p>	<p>・知り合った友だちを紹介しよう [ W] She likes apples.</p>	
<p>「数で遊ぼう」 数1～20、じゃんけん Rock, scissors, paper. How many? / Five. See you.</p>	<p>・何をいくつ? [ P4] How many ~s? I have two pens. ・数と順番を表す語 [LC ] one - first</p>		
<p>「いろいろな国の衣装を知ろう」 色や衣服を表す語、買い物 I don't like blue. / Do you have~? Yes, I do. / No, I don't. Here you are. / Thank you. 等</p>	<p>・どちらですか? [P5] Which shirt is yours? /The blue one is.</p>	<p>・買い物をしよう [LC ] Can I help you? ~, please.</p>	
<p>「外来語を知ろう」 外来語、食べ物を表す語、注文 カップ、テレビ、ジュース What do you want? Melon, please. 等</p>	<p>・英語らしく言ってみよう(外来語) [ LS] cup, TV, juice, banana, ham , potato..</p>	<p>・買い物をしよう [LC ] Can I help you? ~, please. How much is it?</p>	
<p>「クイズ大会をしよう」 ブラック・ボックスクイズ What's this? It's a pencil.</p>	<p>・これ何? [P2] What's this[that]? It's a <i>shogi</i> board.</p>		
<p>「時間割を作ろう」 教科や曜日を表わす語 I study Japanese. What subject is this? I study Japanese on Monday.等</p>	<p>・何をするのかたずねよう [P3] What do you study? [LC ] ・曜日の名前</p>		
<p>「世界の友達は何を食べているのかな」 食べ物や料理を表わす語、注文 What do you eat? / I eat pizza. What would you like? / I'd like ~. 等</p>	<p>・好きな食べ物をたずねよう [P3] What do you like? I like <i>sushi</i>.</p>	<p>ブラジルの名物 [P2] coxinha</p>	<p>・ロンドンの名物 [P7] fish and chips</p>

## 「英語ノート2」と「Sunshine」の題材系統表

英語ノート2	中学英語1	中学英語2	中学英語3
<p>「友だちの誕生日を知ろう」 月、誕生日、序数 When is your birthday? My birthday is ~. 1 ~ 31の序数 January, February, March...</p>	<p>・季節と月の名前を覚えよう。 [ LC ] When is your birthday? My birthday is May 16th.</p>		
<p>「できることを紹介しよう」 できること、できないこと I can swim. / I can't swim. Can you swim? Yes, I can. / No, I can't.</p>	<p>・できることを言えるようにしよう [ P 9 ] I can play the guitar. Can you swim? / Yes, I can. No, I can't,</p>		
<p>「自分の一日を紹介しよう」 一日のスケジュール、時刻 What time do you get up? At 7:00. I go to bed.</p>	<p>・自分の一日のスケジュールを伝えよう [ LC ] I get up at 6:00. I eat breakfast at 7:00. I come to school at 7:35. I get home at 5:00. I eat dinner at 7:00. I go to bed at 11:00.</p>	<p>・明日のスケジュールを伝えよう [ P 2 ] I'm going to go shopping tomorrow.</p>	
<p>「行ってみたい国を紹介しよう」 行きたい国、国旗、理由 Where do you want to go? I want to go to Italy. Let's go.</p>	<p>・旅行会社へようこそ [特別单元] Look at this. This is ~. What's this? You can~. It is~. Repeat after me. Very good. Do you want to come? Thank you very much.</p>	<p>・自分のしたいことを発表しよう [ P 5 ] I want to visit France.</p>	<p>・海外旅行の計画を立てよう [ Warm-up ] I want to go to Rome.</p>
<p>「道案内をしよう」 道案内の表現、建物やお店 Where is the flower shop? Turn right / left . Go straight.</p>			<p>・道案内をしよう [ LC 8 ] Walk two blocks and turn right.</p>
<p>「将来の夢を紹介しよう」 スピーチ、職業、将来の夢 What do you want to be? I want to be a teacher.</p>		<p>・将来つきたい職業について発表しよう [ P 5 ] I want to be a music teacher in the future.</p>	
<p>「いろいろな文字があることを知ろう」 What's this? It's ~. a ~ z</p>	<p>・アルファベットになれよう [ Let's start 2 ] 大文字、小文字 A ~ Z a ~ z ABC song</p>		

## 小中連携の視点を踏まえた単元指導計画



教材	英語ノート 1 Lesson 3 / Lesson 2	Sunshine 1 Program 1 入門期
学習時期	5年生 4月	5月
配当時間	3時間	5時間 / 5時間
目標	世界には様々な言語があることを知る。 挨拶のマナーを知り、友達や初対面の人と積極的に挨拶をする。 名刺交換などの活動を通して、英語で自分の名前を相手に伝える。	友達や初対面の人と積極的に挨拶をする。 英語で自己紹介をする。 様々な人の自己紹介を聞く。 相手のことについて質問したり、答えたりする。
内容	世界には様々なあいさつがあることを知る。 Hello Chant	初対面のあいさつの仕方を知ろう。  I am~.を用いて、自分の名前や出身地などについて表現しよう。
	あいさつのマナーを知り、積極的にあいさつをして、自分の名前を言おう。 キー・ワード・ゲーム	様々な人の自己紹介を聞き、Listening point を聞き取ろう。
	友達とあいさつをし、作成した名刺を交換しよう。	Are you~? / You are~. を用いて相手のことについて質問し合ったり、表現し合ったりしよう。
表現	Hello. What's your name? My name is Ken. Nice to meet you.	Hello, I am Yuki. Nice to meet you. - Hello, I'm Andy. Nice to meet you too.
	Hello. My name is Ken. Nice to meet you. Nice to meet you too.	Are you a junior high school student? - Yes, I am. / No, I'm not.
	What's your name? My name is Ken.	This is my friend Takeshi. - Hi, Takeshi.  Are you a soccer fan?
小中連携の視点	小学校ではコミュニケーションの第一歩である英語での挨拶に慣れ親しみ、中学校で定着を図りたい。また、ペア学習を多く取り入れ、相手意識をもたせるとともに、友達と協力して学ぶ楽しさを実感させたい。中学校では、小学校での活動を生かして学習を進めたい。	
接続を意識した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Hello. 以外の外国語のあいさつを体験し、様々なあいさつに慣れる。</li> <li>・ 名刺交換をしながら、あいさつや名前を繰り返し言ったり聞いたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校で作成した自己紹介カードを活用する。</li> <li>・ 音声中心の指導から文字を使った指導への移行がスムーズに行われるように、聞く活動に十分な時間をかける。</li> </ul>
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界にはいろいろなあいさつの言い方があることに気付いている。</li> <li>・ 進んで英語を使い、あいさつを交わしたり、自己紹介をしようとしたりしている。</li> <li>・ 名刺交換をしながら、簡単な英語でのあいさつに慣れ親しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 友達や初対面の人と積極的に挨拶をしている。</li> <li>・ 英語で自己紹介をすることができる。</li> <li>・ 様々な人の自己紹介を聞き、内容を正しく理解できる。</li> </ul>

小学校

自己紹介をしよう

中学校

私の自己紹介

教材	英語ノート 1 Lesson 4	Sunshine 1 Program 3 1, 2
学習時期	5年生 5月	6月
配当時間	4時間	4時間 / 6時間
目標	日本語には様々な英語が起源の言葉(外来語)があることに気付く。 友達と積極的に好き嫌いを確認し合う。 英語で自分の好き嫌いを相手に伝える。	一般動詞の用法について正しく理解する。 Do you~?の文を用いて相手について質問したり、答えたりすることができる。 自己紹介文を書いてスピーチをする。
内容	だれが何を好きか聞き取ろう。CDを聞いて、だれが何を好きなのか線で結ぼう。 キー・ワード・ゲーム	自己紹介文を聞いて、Listening Pointを聞き取ろう。  一般動詞を用いて自分の好きなものやすることなどについて表現しよう。
	好き嫌いを聞き取ろう。 先生や友達の名を予測しよう。 Do you like apples?	Do you~?を用いて食べ物やスポーツ、教科などについて好き嫌いや、するかしないかについてインタビューしよう。
	自分の好きなものをかき、友達に好きか嫌いかをたずねてみよう。 ×ゲーム	be 動詞を用いた自己紹介文に一般動詞を含む文を加えて自己紹介のスピーチ文を作成し、発表しよう。
	自己紹介をしよう。自分の好きなもの、嫌いなものについて友達に伝えよう。 リーピング・ラダー・ゲーム	
表現	Do you like ~? Yes, I do. / No, I don't. I like~.	I like ramen. / I play soccer. Do you like Chinese food? - Yes, I do. / No, I don't. Good afternoon, everyone.
	Hello. My name is ~. I like ~. Thank you.	I'm ~. I'm from ~. I like ~. I play ~. Thank you.
小中連携の視点	小学校で簡単な自己紹介の文を聞いたり、発表したりする活動を繰り返し取り入れておくことで、中学校での活動にもスムーズに取り組むことができる。また、中学校では、聞き手を意識した資料の提示の仕方、視線などの表現方法や、自己紹介などのスピーチの形式(終わりに Thank you.を付ける 等)についての知識の定着も図っていく。	
接続を意識した学習内容	・ 好き嫌いを尋ねたり、答えたりする表現に慣れる。 ・ ゲームやペア学習を通して、自己紹介の仕方に慣れ、友達とコミュニケーションを図る。	・ キーワードゲームや線結びゲームなどを導入時に取り入れる。 ・ 小学校で学んだスピーチをするときの注意事項を確認する。
評価規準	・ 日本語には様々な英語が起源の言葉(外来語)があることに気付いている。 ・ 進んで自分の好きなものを、英語を使って伝えようとしている。 ・ 英語を使って、自分の好きなものを進んで伝えようとしている。	・ 一般動詞(like, play, speak 等)の用法について正しく理解している。 ・ Do you~?の文とその応答文を正しく運用することができる。 ・ 自己紹介文を書き、スピーチ(Show and Tell)をして聞き手に正しく伝えることができる。

小学校

数で遊ぼう

中学校

数字

教材	英語ノート 1 Lesson 3 / Lesson 2	Sunshine 1 Program 4 1,2 / LC
学習時期	5年生 6月 / 6年生 9月	7月 / 10月
配当時間	4時間 / 4時間	4時間 / 6時間
目標	世界の数の数え方や遊びに興味をもつ。 積極的に数を使ったゲームをしようとする。 1～20の数を使い、自分の年齢や好きな数字を言おうとしている。	数字や名詞の複数形を正確に聞き取る。 How many~?の文とその応答文を用いて積極的に対話する。 How many~?の文とその応答文を正しく理解できる。
内容	いろいろな言葉で「じゃんけん」をしてみよう。CDを聞いて、どの国の言い方が当ててみよう。 Ten Steps	だれがどんな物をいくつもっているのかを聞き取ろう。  名詞の複数形を理解しよう。  英語ノート2のLesson 2の動物の絵を使って数に親しんだり、動物の数を数えたりしよう。  だれがどんな物をいくつもっているのかを尋ねたり答えたりしよう。  ペアで How many~?を使ったスキットを作り、発表しよう。
	数の書き表し方が国によって違うね。 Twenty Steps CDを聞いて、聞こえた数字を線で結ぼう。 数字ピラミッド・ゲーム	
	ゲームをしよう。 キー・ナンバー・ゲーム スネーク・アンド・ラダーズ・ゲーム	
	好きな漢字を書き、同じ画数を書いた友達を捜そう。	
表現	Rock ,scissors ,paper .One ,two ,three . 1 ~ 10	Ms. Miyaoka has ten bags.  I have three books.  How many pandas do you see? - I see three pandas.  Do you have any CDs? - Yes, I do. / No, I don't.  How many CDs do you have? - I have ten CDs.
	11 ~ 20 Hello .Rock ,scissors ,paper .One ,two ,three . Five . Thank you .	
	Hello , Ken . How many ? Five . See you .	
	1 ~ 60	
小中連携の視点	数は実生活での使用場面も多く、親しみやすい。小学校で、数を使用した様々な場面を設定し、言語活動の幅を広げておくことで、中学校でより発展的な内容に広げることができる。特に、13、30 や 15、50 などは慣れ親しむ中で発音の特徴に気付かせることが可能であり、そのことが中学校以降の学習に有効である。	
接続を意識した学習内容	・ 1 から 20 までの数を繰り返し聞いた言ったりする。	・ 英語ノートで扱った動物の絵を使って数を尋ね合う活動を行う。
評価規準	・ 日本と外国の数の数え方や遊びの違いに気付いている。 ・ 英語を使った数のゲームに、友達とかかわりながら進んで参加しようとしている。 ・ 数を数えたり聞いたりする活動を通して、英語の音声やリズムに慣れ親しんでいる。	・ 数字、名詞の複数形を正確に聞き取ることができる。 ・ How many~?の文とその応答文を正しく運用し、積極的に対話ができる。

小学校

いろいろな国の衣装  
を知ろう

中学校

どちらですか

教材	英語ノート 1 Lesson 5	Sunshine 1 Program 5-2 / Sunshine 2 LC
学習時期	5年生 9月	9月 / 6月
配当時間	4時間	2時間 / 2時間 / / 1時間
目標	世界の衣装に興味をもつ。 積極的に買い物の擬似体験をする。 英語を使って好きな衣装を紹介する。	Which~?の文を用いて相手にたずねたり、答えたりすることができる。 表現力豊かにロールプレイングをする。
内容	世界には様々な国の衣装があることを知り、その言い方を理解しよう。 Do you have a cap?	Sunshine 1 Program 5 いろいろな色を英語で言ってみよう。 Which~?を用いてペアで対話しよう。
	好きな衣装を買う場面で使われる表現を知ろう。 シャーロックホームズ・ゲーム	空港でのやりとりの本文を用いてロールプレイングしよう。
	好みをはっきりと言ったり、相手が気持ちよく買い物ができるような声かけをしたりして、買い物を楽しもう。 ラッキーカラーゲーム	Sunshine 2 LC ハンバーガーショップでのロールプレイングをしよう。
	聞き手に買ったものがきちんと伝わるように発表しよう。 ショッピングゲーム	
表現	Do you like~? I like~. I have~. blue / red / yellow / orange . .	What color is this? - It's red. / blue / pink . .
	I like~. I don't like~. I have~. T-shirt / sports / pants / socks / shoes	Which T-shirt is yours? - The green one is.
	Do you have~? Yes, I do. / No, I don't. Here you are. Thank you.	Welcome to ~. Which suitcase is yours? The yellow one is.
	I have a red cap, ~, and ~. I don't like~.	Can I help you? ~, please. How much is it?
小中連携の視点	本単元では、普段着の言い方を知り、買い物の場面を設定して、実際に買い物をする疑似体験をさせる。買い物をする体験を通して、積極的に相手と関わる楽しさや相手の立場に立ったコミュニケーションの取り方など、コミュニケーション活動の素地を育むことができる。また、他の国々の伝統的な衣服を示すことにより、世界の文化の多様性にも気付かせる。そして、中学校においてより発展的な国際理解教育へとつなげていく。	
接続を意識した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な普段着の言い方に慣れる。</li> <li>買い物ゲームを通して、相手の立場に立ってコミュニケーションを図る大切さを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な色を英語で言う。</li> <li>英語ノートの各国の衣装を提示し、名前や特色について尋ねる。</li> </ul>
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本と外国との衣装の違いに気付いている。</li> <li>買い物の場面で、気持ちよく買い物ができるよう心がけ、買い物ゲームを楽しもうとしている。</li> <li>店に商品があるかないかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Which~?の文とその応答文を正しく運用することができる。</li> <li>表現力豊かにロールプレイングができる。</li> <li>相手の理解を促すジェスチャーなど non-verbal な要素を活用している。</li> </ul>

小学校

外来語を知ろう

中学校

英語らしく言ってみよう

教材	英語ノート 1 Lesson 6	Sunshine 1 Let's Start!入門期 / Sunshine 2 LC
学習時期	5年生 10月	4月 / 6月
配当時間	4時間	2時間 / 2時間 // 1時間
目標	身近な外来語に興味をもつ。 積極的に好きなものを尋ねたり、注文したりする。 日本語と英語の発音の違いに気付く。	身の回りの英語を正しく聞き取ったり、発音したりする。  積極的に身の回りの英語を発音しようとする。
内容	外来語とそのもとになる語とでは音が違うことを知り、英語の音に気をつけて発音しよう。 キー・ワード・ゲーム	Sunshine 1 Let's Start!  身近な外来語を言ってみよう。  身の回りの物事の名前を聞いたり発音したりしよう。  身の回りの物事を表わす英語を正しく聞き取ろう。
	欲しいものを尋ねたり、自分の欲しいものを頼んだりしよう。 おはじきゲーム What do you want?	
	欲しいものを尋ねたり、要求したりして、友達のフルーツパフェを作ろう。 フルーツ・パフェ・ゲーム	
	作ったフルーツ・パフェを紹介しよう。 フルーツ・パフェ・ショッピングゲーム	Sunshine 2 LC  ハンバーガーショップでのロールプレイングをしよう。
表現	Banana, cabbage, lemon . . .	bat, pen, desk, chicken . . . soccer, swimming, baseball, pizza . . . shirt, boots, sweater, socks  Can I help you? ~, please. How much is it? Here you are.
	What do you want? Pudding, please.	
	に続いて Here you are. Thank you. You're welcome.	
	What do you want? Strawberry, orange and apple, please.	
小中連携の視点	中学校で「教科としての英語」を始める入門期では、小学校での学習内容や活動をより多く取り入れ、生徒の負担を軽減し、楽しく授業を進めていくことが重要である。授業では英語を聞いたり、話したりする活動を中心としつつ、小学校で学んだ classroom English や表現を積極的に取り入れることで、「英語の時間は原則的に英語で授業が展開される」ことを意識付ける。	
接続を意識した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>外来語を学習することを通して、言葉に興味をもつ。</li> <li>英語ノートの果物カードを使って、客と店員のやりとりを繰り返し行い、やりとりの表現に慣れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キーワードゲームやカルタなどを取り入れ、自然に英語に親しむことができるようにする。</li> </ul>
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>外来語とそのものになる言葉では、発音に違いがあることに気付いている。</li> <li>客と店員になり、積極的に英語を使って欲しいものを注文したり尋ねたりしようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの物事を表す英語の名詞を正しく聞き取り、発音することができる。</li> <li>積極的に身の回りの物事を表す英語の名詞を発音しようとする。</li> </ul>



教材	英語ノート 1 Lesson 7	Sunshine 1 Program 2
学習時期	5年生 11月	5月
配当時間	4時間	6時間
目標	英語にも日本語の二字熟語と同じような言葉があることを知る。 積極的に相手にこれは何かと質問したり、答えたりする。 英語を使って、クイズ大会をする。	Is this~?の疑問文とその応答文を正しく運用することができる。 This is ~/ He[She] is ~.を用いて友人や家族の紹介をすることができる。 What's this?とその応答文を理解し、運用することができる。
内容	漢字の成り立ちのおもしろさや、英語と日本語の似た表現の仕方を知ろう。	Is this~?の疑問文とその応答文を用いてブラックボックスゲームをしよう。  友人や家族の写真を見せながら、This is~/ He [She]is~.を用いて紹介し合うペア活動をしよう。  影絵、物の一部の写真などをヒントにして、それが何かを What is this [that]?とその応答文を用いて当てる活動をしよう。
	What's this? / It's ~.の表現を使って、進んで尋ねたり答えたりしよう。 What's this? ブラック・ボックス・クイズ	
	What's this?を使ってクイズを作ろう。 シルエット・クイズ スリー・ヒント・クイズ ジェスチャー・クイズ	
	進んで友達とかかわりながら、楽しくクイズ大会をしよう。	
表現	What's this? It's a pencil.	Is this your room? - Yes, it is. / No, it isn't.  This is my brother. He's a baseball fan.  Is she a junior high school student? - Yes, she is. / No, she isn't.  What's that? - It's a <i>shogi</i> board. Oh, really?
	~ What's this? It's a ~.	
小中連携の視点	小学校で慣れ親しんだクイズの形式を中学校で再度取り入れ、体験する中で楽しみながら英語の音声やリズムに慣れ親しませ、定着を図る。また、オリジナルのクイズを出し合う中で、コミュニケーションを図る楽しさを感じ取らせる。	
接続を意識した学習内容	・ 自分たちで作ったクイズを出し合う活動を通して、コミュニケーションを図る楽しさを体験する。	・ ブラックボックスゲームやシルエットクイズなどを導入時に取り入れる。 ・ 英語ノートの絵を活用する。
評価規準	・ 英語にも日本語の二字熟語と同じような言葉があることに気付いている。 ・ What's this?を使って質問したり、ヒントをもらって答えたりしながら、進んでクイズ大会に参加しようとしている。	・ Is this~?の疑問文とその応答文を正しく運用することができる。 ・ This is ~/ He[She] is ~.を用いて友人や家族の紹介をすることができる。 ・ What's this?とその応答文を理解し、運用することができる。

小学校

時間割を作ろう

中学校

何をするのか尋ねよう

教材	英語ノート 1 Lesson 8	Sunshine 1 Program3-3 / LC
学習時期	5年生 1月	6月
配当時間	4時間	2時間 / 2時間 / / 1時間
目標	世界の小学校の学校生活に興味をもつ。 積極的に自分たちの作った夢の時間割を伝えようとする。 英語で自分たちの夢の時間割を伝える。	What ~do you..?/ What kind of ~?を用いて積極的に対話ができる。 What + 一般動詞?の疑問文とその応答文を用いて適切に話すことができる。 ----- 曜日の言い方が分かる。
内容	外国では、どんな勉強をしているのかわ知ろう。	Sunshine 1 Program3-3  What ~do you..?/ What kind of ~?を用いて、身近なことで好きなこと等についてインタビュー活動しよう。  What + 一般動詞?の疑問文とその応答文を用いてペアで対話しよう。  ----- LC 曜日をたずねたり、答えたりしよう。
	学級の時間割やその曜日を答えよう。 Sunday, Monday, Tuesday ビンゴゲーム	
	好きな勉強は何か答えよう。 リレーゲーム	
	英語で時間割を作り、発表しよう。	
表現	I study Japanese/ math / music . . . What day is it today? I study music on Friday. on Monday / Tuesday / Wednesday . . .	What do you study in Japan? - I study science.  What kind of science do you study? - I study computer science.  ----- What day is it today? - It's Friday.
	What subject is this? I like P.E. the best.	
	What do you study? I study Japanese.	
小中連携の視点	外国の小中学生がどのような学校生活を送っているのかは、児童生徒の関心の高い内容である。外国の学校生活を知ること、外国語や海外の国々についての興味や関心も高まるであろう。教科名や曜日など小学校で繰り返し学ぶ内容については、中学校でも同様の活動を取り入れながら、より発展的な内容へとつなげていく。	
接続を意識した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>曜日の言い方を知る。</li> <li>英語ノートの教科カードを使って、教科名を繰り返し聞いたり言ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科名や曜日を扱ったゲームを取り入れる。</li> <li>曜日の歌を歌う。</li> </ul>
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本と外国の小学校で学習する教科の違いや共通点を知り、多様なものの考え方があることに気付いている。</li> <li>積極的に自分たちの作った夢の時間割を伝えようとしている。</li> <li>教科名を聞いたり話したりしながら、英語の音声やリズムに慣れ親しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>What ~do you..?/ What kind of ~?を用いて積極的に対話ができる。</li> <li>What + 一般動詞?の疑問文とその応答文を用いて適切に話すことができる。</li> </ul>

小学校

ランチメニューを作る

中学校

好きな食べ物は

教材	英語ノート 1 Lesson 9	Sunshine 1 Program3-3
学習時期	5年生 2月	6月
配当時間	4時間	2時間 / 2時間
目標	世界の料理に興味をもつ。 丁寧な言い方で欲しい物を尋ねたり、 質問に対して自分の欲しいものを伝えたりする。 積極的にオリジナル・ランチ・メニューを 発表しようとする。	What ~do you..?/ What kind of ~?を用 いて積極的に対話ができる。  What + 一般動詞? の疑問文とその応 答文を用いて適切に話すことができる。
内容	いろいろな国の食べ物を知ろう。 どこの国の朝ごはんか考えよう。	Sunshine 1 Program3-3  What ~do you..?/ What kind of ~?を用 いて、身近なことで好きなこと等につ いてインタビュー活動しよう。  What + 一般動詞? の疑問文とその応 答文を用いてペアでスキットを作り発 表しよう。  各国の料理を発表しよう。
	食べ物や料理名を知ろう。 キー・ワード・ゲーム What would you like?	
	欲しいものを尋ねたり、答えたりしよ う。 ビンゴ・ゲーム	
	グループで、オリジナル・ランチ・メ ニューを作り、紹介しよう。	
表現	sandwich, cereal, bread . . .	What do you like? - I like American food.  What kind of American food do you like? - I like hamburgers.  pizza, spaghetti, fried chicken, ramen, gyoza, curry and rice . . .
	What would you like? I'd like juice.	
	What would you like? I'd like~.  Here you are. Thank you. You're welcome.	
小中連携 の視点	食べ物は児童生徒にとって身近な話題の一つであり、楽しみながら活動に取り組むことができる。また、料理を通して世界の文化や習慣の違いに気付くこともできる。小学校では、レストランで料理の注文をする活動を通して、互いに相手のことを考え、受け入れながら、友達と楽しくコミュニケーションを図ろうとする態度を育てることを目指す。また、そのことが中学校での豊かな表現活動につながる。	
接続を 意識した 学習内容	・ チャンツを繰り返し聞いたり言ったりして What would you like? I'd like~.の表現に慣れる。	・ 各国の料理を英語で言う。 ・ 英語ノートの各国の料理を提示し、名前や好みについて尋ねる。
評価規準	・ 日本と外国の料理の違いに気付いている。 ・ 進んで英語を使い、丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり、質問に対して自分の欲しいものを伝えたりしようとしている。 ・ 丁寧な言い方を聞いたり話したりしながら、英語の発音やリズムに慣れ親しんでいる。	・ What ~do you..?/ What kind of ~?を用いて積極的に対話ができる。  ・ What + 一般動詞? の疑問文とその応答文を用いて適切に話すことができる。

小学校

カレンダーを作ろう

中学校

季節と月の名前

教材	英語ノート 2 Lesson 3	Let's Communicate
学習時期	6年生 5月	7月
配当時間	4時間	1時間 / 2時間
目標	<p>世界と日本の祭りや行事に興味をもつ。 積極的に友達に誕生日を尋ねたり、自分の誕生日を答えたりする。 英語での月の言い方や、誕生日の言い方に慣れ親しむ。</p>	<p>月・季節の言い方を知り、正しく書くことができる。  友達に誕生日を尋ねたり、自分の誕生日を答えたりすることができる。</p>
内容	英語で月の言い方を知ろう。 Twelve Months	<p>自分や相手の誕生日について尋ねたり答えたりするインタビュー活動をする。  序数の言い方を確認する。  自分や家族の誕生日を書いてみよう。</p>
	英語での自分の誕生日の言い方を知ろう。 序数 ダイナマイトゲーム	
	英語での月の言い方や誕生日の言い方に慣れよう。 誕生日リズムチャンツ	
	自分や友達の誕生日について尋ねたり答えたりしよう。 七月ならべゲーム 誕生日インタビュー	
表現	January ~ December 1 ~ 31の序数	<p>Excuse me. When is your birthday?  My birthday is April 7.  Oh, really? So, your birthday is in spring, right?  Right.</p>
	My birthday is August 29th.	
	When is your birthday? My birthday is August 29th.	
	When is your birthday? My birthday is August 29th.	
小中連携の視点	<p>日時、曜日、天気などの言い方は身近で大切である。小学校では、自分や友達、家族の誕生日を尋ねたり答えたりする活動を繰り返し行い、その表現に慣れ親しませる。また、授業の始めに日時、曜日、天気を使った挨拶を取り入れ、慣れ親しんでおくことで、中学校での学習にもスムーズに取り組むことができる。更に、中学校では、「聞く」「話す」力に加えて「書く」力もしっかりと身に付けさせる。</p>	
接続を意識した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達の誕生日を尋ね、月日の表現に慣れる。</li> <li>インタビュー活動を取り入れ、自分の思いや考えをはっきり伝えてコミュニケーションを図っていく大切さに気付く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校で使用したカードを中学校での活動にも取り入れる。</li> <li>授業の始めに日時、曜日、天気について尋ねる。</li> </ul>
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界には様々な民族がいて、それぞれの行事を楽しんでいることに気付く。</li> <li>日本や外国の季節の行事に興味をもつとともに、積極的に友達の誕生日を尋ねたり自分の誕生日を答えたりしている。</li> <li>英語での誕生月や誕生日の言い方に慣れ親しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月や季節の言い方を知り、正確に書くことができる。</li> <li>友達に誕生日を尋ねたり、自分の誕生日を答えたりすることができる。</li> </ul>

小学校

できることを紹介しよう

中学校

できること

教材	英語ノート 2 Lesson 4	Sunshine 1 Program 9
学習時期	6年生 6月	2月
配当時間	4時間	6時間
目標	<p>ショー・アンド・テルで発表することに興味をもつ。 積極的に友達に「できること」を尋ねたり、自分の「できること」や「できないこと」を答えたりする。 「できる」「できない」という表現に慣れ親しむ。</p>	<p>スピーチを聞き、その人物ができること、できないことを正しく聞き取ることができる。 can を用いて、自分ができることやできないことを適切に表現することができる。</p>
内容	<p>相手の話を積極的に聞き、何ができ、何ができないかを理解しよう。 I can swim.</p>	<p>数名のスピーチを聞き、その人物ができること、できないことを聞き取ろう。  友達ができること、できないことについてインタビュー活動しよう。  自分ができることやできないことをcan を用いて発表しよう。</p>
	<p>質問に答えて、自分ができるかできないかを伝えよう。 ジェスチャーゲーム ペアインタビュー</p>	
	<p>友達と互いにどのようなことができるかを尋ねたり、答えたりしよう。 インタビューゲーム</p>	
	<p>自分のできることを発表したり、友達の発表を理解したりしよう。 Show and Tell スピーチ</p>	
表現	I can swim. (jump, run, fly..)	<p>Hello. My name is Hideki. I can play the guitar. I can play the piano too. Can you play <i>go</i>? - Yes, I can. / No, I can't.</p>
	<p>Can you swim? Yes, I can. / No, I can't.</p>	
	I can~. I can't~.	
小中連携の視点	<p>「できる」「できない」の言い方を学ぶことで自己紹介の表現の幅も広がる。また、can を使って自分を表現するだけでなく、友達の発表を聞くことで、友達と自分との違いを知り、それを互いに認め合う、よりよい人間関係の育成につなげることができる。小学校では、聞き手を意識したショー・アンド・テル形式の発表を取り入れる。中学校では、小学校の活動を取り入れながらより豊かな表現へと高めていく。</p>	
接続を意識した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ I can~. I can't~.の表現を動作を入れながら言い、慣れ親しむ。</li> <li>・ いろいろな動作を表す言葉を繰り返して聞いたり言ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「できること」「できないこと」についてインタビュー活動やショー・アンド・テルをする。</li> </ul>
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語での「できる」「できない」の表現の仕方が分かっている。</li> <li>・ 進んで友達に「できること」を尋ねたり、自分の「できること」や「できないこと」を答えたりしようとしている。</li> <li>・ 「できる」「できない」の英語の音声や言語に慣れ親しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スピーチを聞き、その人物ができること、できないことを正しく聞き取ることができる。</li> <li>・ can を用いて、自分ができることやできないことを適切に表現することができる。</li> </ul>

小学校

自分の一日を紹介しよう

中学校

私の日課

教材	英語ノート 2 Lesson 7	Sunshine 1 Let's Communicate
学習時期	6年生 9月	10月
配当時間	4時間	1時間
目標	<p>世界には時差があることに興味をもつ。 積極的に自分の1日を紹介したり、友達 の1日を聞き取ったりしようとする。 自分の1日の生活を紹介する。</p>	<p>1日のスケジュールについて正確に 聞き取ることができる。  自分の1日のスケジュールを的確に 伝えることができる。</p>
内容	<p>世界には時差があることを知り、英語 での時刻の言い方を聞いて、それが何時 か答えよう。</p>	<p>友達や先生の一日のスケジュールを 聞き取ろう。  自分の一日のスケジュールを伝えよ う。  自分の一日のスケジュールを書いて みよう。</p>
	<p>一日の生活について聞き取ろう。 動作の英語 おはじきゲーム My Daily Routine</p>	
	<p>一日の生活に関して、尋ねたり答えたり しよう。 自分の生活表作成</p>	
	<p>自分の一日の生活を紹介しよう。 生活表を見せながらスピーチ</p>	
表現	<p>What time is it? It's three o'clock. It's 2:30. (5,10,15・・・5分刻み)</p>	<p>I get up at 6:00.  I eat breakfast at 6:30.  I get home at 6:00.  I eat dinner at 7:00.  I take a bath at 8:30.  I go to bed at 11:00.</p>
	<p>I get up at 6:30.</p>	
	<p>What time do you get up? I get up at 6:30.</p>	
	<p>I ~ at ~.</p>	
小中連携 の視点	<p>日常生活の中で、時刻について表現する機会が多い。また、時刻の表現に加えて、 世界には時差があることを知ることで、世界への興味・関心を高めることができる。 小学校の発展的な活動として、単元の最後に中学生との合同授業を実施する。小学生 と中学生が互いに自分の一日のスケジュールを伝え合うことで、生活習慣の違いに気 付いたり、表現の仕方を学んだりすることができる。</p>	
接続を 意識した 学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語を使う時刻の言い方に慣れる。</li> <li>英語ノートの絵を使って、生活の動作 を表すいろいろな言葉を繰り返し聞い たり言ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校で使用した絵カードを用いる。</li> <li>英語ノートを活用したワークシート を用いて、言語活動を行う。</li> </ul>
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界には時差があることを知る。</li> <li>積極的に自分の一日を紹介したり、友 達の一日の生活を聞き取ったりしよう としている。</li> <li>時刻の言い方に慣れ親しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1日のスケジュールについて正確に 聞き取ることができる。</li> <li>自分の1日のスケジュールを的確に 伝えることができる。</li> </ul>

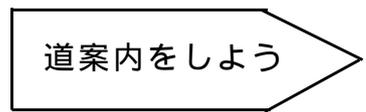
小学校

行ってみたい国を紹介しよう

中学校

旅行会社へようこそ

教材	英語ノート 2 Lesson 6	Sunshine 1 特別単元
学習時期	6年生 11月	11月
配当時間	4時間	4時間
目標	<p>世界ではいろいろな英語が話されていることに興味をもつ。 自分の思いがはっきり伝わるようにスピーチをしたり、積極的に友達のスピーチを聞いたりしようとする。 理由を含めて、自分が行ってみたい国を発表する。</p>	<p>友達の発表を関心をもって聞いたり自分たちが調べた国について相手に分かりやすく伝えたりしようとする。  世界のいろいろな国について、その国の特色や文化について適切に表現することができる。</p>
内容	<p>様々な英語があることを知ろう。CDを聞いて、世界にはいろいろな国があってどの国旗がどの国のものかあてよう。</p>	<p>6つのグループに分かれ、小学生に紹介したい国について調べる。  発表文や提示資料を作成する。  グループ発表を行う。  小学生との交流学习を行う。</p>
	<p>CDを聞いて行きたい国とその理由を線で結ぼう。 I want to go to Italy</p>	
	<p>CDを聞いて、3人が言ったことを書こう。行きたい国やその理由を考えよう。</p>	
	<p>自分が行ってみたい国について、国旗とその理由を書いて紹介しよう。 Show and Tell スピーチ</p>	
表現	<p>What country is that? I want to go to Italy. I want to eat pizza.</p>	<p>Good afternoon, everyone. Look at this. This is~. What's this? You can ~. It is ~. Repeat after me. Very good. Do you want to come? Thank you very much.</p>
	<p>Where do you want to go? I want to go to~. I want to see~.</p>	
	<p>I want to go to~. I want to see~. I want to play~. I want to eat~. I like~.</p>	
小中連携の視点	<p>メディアが発達し、世界のニュースや状況をリアルタイムで知ることができる現在、児童にとっても世界が身近になってきている。小学校では、自分の行きたい国について調べ、発表させることで、世界の国々についての興味・関心を深め、自分の思いを相手に伝える大切さに気付かせる。単元の最後に中学生との合同授業を実施し、互いに発表させることで、共に学び合い、高め合う喜びを味わわせたい。</p>	
接続を意識した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>国旗カードを準備し、たくさん国があることを知る。いろいろな英語の表現や発音があることに気付く。</li> <li>I want to ~.の表現を使って、楽しくコミュニケーションを図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入の際、小学校で使用した国旗カードを用いる。</li> <li>合同授業では、小学生が外国語活動で学んだ表現を用いて活動する。</li> </ul>
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界にはいろいろな国があることを知り、異なる文化を紹介する活動を通して、様々な国の文化に対する理解を深めている。</li> <li>積極的に自分の行ってみたい国を紹介したり、旅行会社での会話を楽しんだりしようとしている。</li> <li>自分の思いがはっきり伝わるようにスピーチをしたり、友達のスピーチの概要を理解したりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達の発表を関心をもって聞いたり自分たちが調べた国について相手にわかりやすく伝えたりしようとする。</li> <li>世界のいろいろな国について、その国の特色や文化について適切に表現することができる。</li> </ul>



教材	英語ノート 2 Lesson 5	Sunshine 3 Let's Communicate
学習時期	6年生 12月	1月
配当時間	4時間	1時間
目標	英語で道案内することに興味をもつ。 積極的に道案内しようとする。 建物の名前や道案内の表現に慣れ親しむ。	道案内の英文を聞いて正確に目的地までの道順を理解することができる。  正確に目的地までの道順を伝えることができる。
内容	町中にある様々な建物の言い方に興味をもち、理解しよう。	英文を聞き、目的地を探そう。  ペアで目的地までの道順を伝え合おう。
	方向や動きを指示する表現を聞いて理解しよう。 サイモン・セズゲーム Where is the station?	
	方向や動作を指示する英語を使って、相手に目的地を伝えよう。 道案内ペアゲーム	
	実際に案内したり、案内に従って目的地に行ったりしよう。 オリジナルタウン 道案内ゲーム	
表現	What's this? 建物を表す語	Where's Kenji's house? - He lives in the house which is just across the street from the restaurant.  I'll tell you how to get to my house. When you get off at the station, go straight and turn right at the first corner. Walk two blocks and then turn left. You can find my house between a bank and a fruit store.
	Turn right. / left. Go straight. Stop.	
	Where is the flower shop? Turn right. / left. Go straight. Stop. Thank you.	
小中連携の視点	日本を訪れる外国人や外国へ行く日本人が増加している現在では、実生活においても道を説明したり、尋ねたりする機会も多く、道案内の体験は非常に有効である。小学校では、簡単な表現を使った道案内を体験することで、建物の名前や自分の町への興味・関心を高めることができる。中学校では、より具体的な道案内の仕方を学び、正確に情報を伝えることの大切さを実感することができる。	
接続を意識した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の建物の写真を用意し、簡単な表現を使った道案内を体感する。</li> <li>正確に相手に伝える大切さを実感する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校と同じ地域教材などを用いて道案内に取り組みさせる。</li> </ul>
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>方向や動きを指示する表現を聞き取るとともに、正しく道案内の指示を出し、コミュニケーションを図る大切さに気付いている。</li> <li>友達と英語で道案内をする楽しさを体験し、進んで道案内をしようとしている。</li> <li>英語での建物の名前や道案内の表現に慣れ親しむとともに、聞き手に分かりやすく説明するためには様々な工夫をすることが必要なことに気付いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道案内の英文を聞いて目的地までの道順を正確に理解することができる。</li> <li>正確に目的地までの道順を伝えることができる。</li> </ul>

小学校

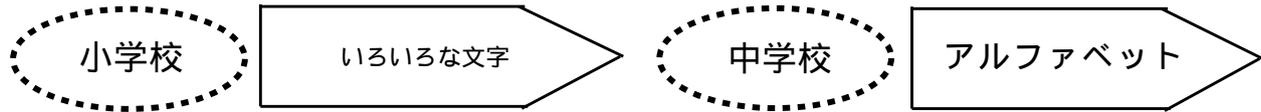
将来の夢を紹介しよう

中学校

将来の職業

教材	英語ノート 2 Lesson 9	Sunshine 2 Program 6
学習時期	6年生 1月	10月
配当時間	4時間	6時間
目標	<p>様々な職業の言い方に興味をもつ。</p> <p>自分の将来の夢について、理由を含めて紹介したり、友達の夢を積極的に聞き取ったりする。</p> <p>どのような職業に就きたいかを尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。</p>	<p>友達の発表を関心をもって聞いたり自分の将来の夢について相手に分かりやすく伝えたりしようとする。</p> <p>自分の将来の夢について適切に表現することができる。</p>
内容	<p>様々な職業の英語での言い方を知ろう。</p> <p>職業名 ビンゴゲーム</p>	<p>友達の将来の夢を聞こう。</p> <p>自分の将来の夢について英語で書こう。</p> <p>将来の夢について英語でスピーチをしよう。</p>
	<p>将来つきたい職業について、話されていることを聞いて理解しよう。</p> <p>When I Grow Up チェーンゲーム</p>	
	<p>将来つきたい職業について、尋ねたり答えたりしよう。</p> <p>将来の夢 インタビューゲーム</p>	
	<p>自分の夢を紹介しよう。</p> <p>スピーチ 発表</p>	
表現	<p>Who is he?</p> <p>He is a teacher. 職業名</p>	<p>Hello, my name is ~.</p> <p>In the future, I want to be an English teacher. Do you know why?</p> <p>Well, I like children. Also, I think teaching is a very important job.</p> <p>But to be an English teacher I have a lot of things to learn. I'll study and practice a lot. Thank you.</p>
	<p>I want to be a teacher.</p>	
	<p>What do you want to be?</p> <p>I want to be a teacher.</p>	
	<p>Hello. I want to be a teacher.</p> <p>I want to ~. I like~. Thank you.</p>	
小中連携の視点	<p>この時期の児童は卒業を間近に控え、中学校生活、そして未来に希望をもっている。この時期に将来の自分をイメージし、友達に自分の夢を伝えることは大変価値のあることである。中学校では、小学校での学びを基本として、職場体験学習などの経験を生かし、自分の夢についてより具体的に自分の思いを伝えることができる。</p>	
接続を意識した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語ノートの職業カードを使って、様々な職業の言い方に興味をもつ。</li> <li>スピーチを取り入れ、伝え合う楽しさを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語ノートの職業絵カードを用いて、様々な職業の言い方を確認する。</li> </ul>
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>性別によって職業名に違いがあることや、男女両性に使用できる言葉があることなど、多様なものの見方や考え方が存在することに気付く。</li> <li>積極的に友達に将来つきたい職業を尋ねたり、答えたりしようとしている。</li> <li>職業を表す英語を聞き取るとともに、将来つきたい職業について相手に尋ねたり答えたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達の発表を関心をもって聞いたり自分の将来の夢について相手に分かりやすく伝えたりしようとする。</li> <li>自分の将来の夢について適切に表現することができる。</li> </ul>

## 小中連携接続单元「小6・中1つなぎシート」



教材	英語ノート2 Lesson 2	Sunshine 1 中学校(入門期)
学習時期	6年生 3月	4月
配当時間	4時間	2時間
目標	<p>アルファベットの大文字・小文字に興味をもつ。 アルファベットの文字の読み方を聞いて、それがどの大文字・小文字かを知ろうとする。 1年間を振り返り自己紹介カードを作成する。</p>	<p>小学校外国語活動で学んだ表現を使って自己紹介をしようとする。 身近な英単語を読んだり書いたりすることができる。 アルファベットを理解し、正確に書くことができる。</p>
内容	<p>世界の様々な文字に興味をもち、アルファベットには大文字と小文字があることを知る。 Thirty, Forty...One Hundred</p>	<p>教師と初対面の挨拶を簡単な英語で行う。 小学校外国語活動で作成した自己紹介カードを用いて、ペアやグループで自己紹介をし合う。 身近な英語を使ったカルタをする。 アルファベットの大文字・小文字に慣れ親しむ。 アルファベットの大文字・小文字を正確に書く。 単語を読んだり、書いたりする。</p>
	<p>アルファベットの大文字と小文字を知ろう。 アルファベット UNO 大文字・小文字合わせアルファベットパズル</p>	
	<p>これまでに学んだ表現を使って自己紹介カードを作ろう。</p>	
表現	<p>What's this? It's ~. What do you see? How many/ pandas A~Z a~z</p>	<p>How are you? - I'm fine, thank you. And you? Hello, my mane is ~. I like~. I can~. I want to be a ~. apple, game, bag, banana, bat, chicken, desk, ham, name, pen, potato, soccer, salad, steak, orange, pizza, lunch . . . A~Z a~z</p>
	<p>A~Z a~z</p>	
	<p>Your turn. Stop. Skip. Reverse.</p>	
<p>I want to be~. I like~. I play~. I can~.</p>		
小中連携の視点	<p>小学校ではこの時期に、中学校への期待感が高まる課題を設定することが大切である。2年間の学習の集大成として、これまでに習った表現を用いた自己紹介カードを作成する。中学校の入門期には、身近な英単語を使い、音に慣れ親しませるとともに、音と文字の関係に気付かせるような授業展開を工夫する。また、ペアやグループなど友達と協力して、主体的に取り組めるような課題を設定する。</p>	
接続を意識した学習内容	<p>・ 活動を通して、中学校の入門期で学ぶアルファベットに親しませる。また、入門期で利用できる自己紹介カードを作成する。</p>	<p>・ 小学校外国語活動で作成した自己紹介カードを用いる。</p>
評価規準	<p>アルファベットの大文字・小文字に興味をもっている。 アルファベットの文字の読み方を聞いて、それがどれかわかる。 積極的に自己紹介カードを作成している。</p>	<p>・ 小学校外国語活動で学んだ表現を使って自己紹介をしようとする。 ・ 身近な英単語を読んだり書いたりすることができる。 ・ アルファベットを理解し、正確に書くことができる。</p>